

栄えある受章 おめでとうございます

瑞宝単光章

消防功労

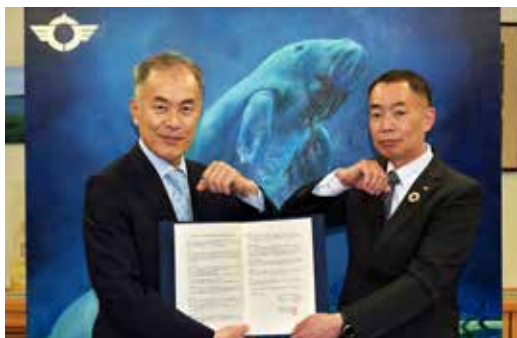
家田 成久さん (76)
(畔蛸町)



警察や消防といった危険性の高い業務に従事したかたを対象とする「危険従事者叙勲」を家田成久さんが受章しました。家田さんは消防職員として長年にわたり危険性の高い業務に精通し、消防力の強化・充実に尽力されました。

受章の声

このたび勲章の栄誉を賜り大変光栄に思っております。これもひとえに地域のみなさんのご指導ご協力のおかげと深く感謝しております。今後とも地域への恩返しとして当市の消防力の強化・充実のため、わずかなりとも努めていきたいです。



3月30日、佐川急便株式会社と鳥羽市は「災害時における物資輸送及び輸送拠点の運営に関する協定」を締結しました。今回の協定により、地震や風水害などの大規模災害が発生した際、物資の避難所への輸送や輸送拠点の運営管理などの協力をしていただきます。

佐川急便株式会社中京支店伊勢営業所の小島謙一所長は「東日本大震災での支援経験などをいかして、地域社会に貢献したい」と話し、中村市長は「来たる南海トラフ地震に備えて経験豊富な会社と協定を結ぶことができ、たいへんありがたい」とお礼を述べました。

佐川急便株式会社と協定を締結しました



かもめバスの利用促進を図るため、鳥羽高校の生徒がバスの旅を発案しました。

このプランにより、4月1日からバスの周遊券を相差町の神明神社で提示すると、限定の御朱印がもらえるほか（別途御朱印代が必要）、手作り観光パンフレットがバスセンターなどに設置されました。

制作した野村瑠菜さんは「地元の人しか知らないような情報も載せたので、注目してほしい」と話してくれました。

今後は離島の観光マップも制作予定で、吉川優さんは「地元のことについて学んだことを広めたい」と話してくれました。

とばっくくらぶが発案したバスの旅



3月31日、イラストレーターの辻美穂さんが水彩画で書き下ろした絵本「おでかけボード」が完成しました。

作品には鳥羽の景色や観光スポット・食材など鳥羽の魅力が描かれており、目で見ても楽しめる絵本になっています。辻さんは「地元のかたも、旅するかたも、「これはなにかな?」「あっこ知ってる!」と会話をはずませて読んでいただけたらうれしいです」と思いを話してくれました。

絵本は市内の保育所などに配布され、市立図書館で貸し出しも行っています。

とばの「アート絵本」おでかけボードが完成しました